

【ビル・ケオウア・ネルソン氏】よりメッセージ



私の手を通して祖母の手が見えます。私の手を通して、私の過去が見えます。それは私の祖母であり、そして彼女の姉妹や曾祖母、高祖母であり、私を刺激し、私の創造性を掻き立ててくれる先祖の存在です。

私は一度枯れ落ちてしまっているプーハラ（パンダナス・ツリー）というハラの木の葉を使って現代的で機能的な織物を創り出します。私は古来から作られている、バッグ、マット、帽子などの伝統的な編み方を永続させながら、時代を超越した新たなスタイルを少しずつ取り入れるということで、これまでの伝統の慣習とモダンな感覚が共存出来る様に推し進めています。

私は、私達の先祖には、その時代毎にモダンで庶民的なものに目をつけ、それを作る材料となるものを見つけ出し、上手く使用するという、優れた先見の明があったのだと強く思います。

伝統に根付き、それを維持、継続していくことは最も大切なことです、しかし、この伝統を守るが為に、これまで行われてきている修練、慣習が時代の変化とともに全く進化していないことも事実です。これからの世代を担う若者がこの伝統文化に大きな関心、興味を寄せるためには、この修練自体がある意味時代とともに進化していかないとはいけないと私は思います。

現在、私は新たなスタイルの帽子の製作を試みています。それは、モダンな感覚で創り上げる往年のスタイルの復活。私は、先祖から伝わる伝統的な編み方と、マオリの原住民の人々から学んだ現代風の編み方の両方の技術と、創造性豊かなスタイリングと一緒に上手く取り入れることで、今までにない新しく生き生きとした、そして時代を超越した機能的な織物を創り上げるのです。私の担っている役目とは、先祖から伝えられて来ている慣習的で伝統的な教えと、今のモダンな現代への橋渡しなのです。私の手の中には、私の過去、私の家族の歴史、そして先祖からの系譜が伝わっているのです。私は、#ALegacyWeaver なのです。